

新得町の農村の暮らしを追った映画

# 27日に「空想の森」上映会

市民会館で

9/24  
新  
函

## 田代監督のトークも

十勝管内新得町の農村の暮らしを追ったドキュメンタリー映画「空想の森」(2008年)が27日、函館市民会館(湯川町1)で行われ、田代陽子監督のトークも駆け付け、ゲストトークを行う。

作品は道外から新得町に移住し、共働学舎で子育てしながら野菜を作る二十代の女性とその夫、1970年代に京都から入植し、子どもが独立後も農業を営む夫婦の2家族の日常に

スポットを当てた。自然の中で人と人が支え合い、時間がゆっくり流れる有り様を描く。

上映は①午前10時半②午後2時③同5時半の3回。田代監督のトークは上映後に3回行う。一般前売り1200円(当日1500円)、学生、障害者800円(当日同じ)。チケットは市民会館、HI F、シネマアイリスなどで取り扱っている。①②の上映で

は託児室を設ける。事前申し込みが必要。新得共働学舎で暮らしたところのある池田誠実行委員長は



ポスターを持つ池田実行委員長と佐々木公子さん

……

「小さな町で迷いながらも生活し、やりたいことをやって生きる人の様子を見て何か考えるきっかけになれば」と話している。

問い合わせ、託児室の利用申し込みは実行委(映画鑑賞協会内) ☎0138・

(新目七恵)

